



ステージ衣装に身をつつみ、かまえる姿はもうプロのマジシャン！

秋田大学奇術研究会代表

かとう たけひろ

加藤 文博さん(24歳)



人を喜ばせるマジック 笑顔の花を咲かせます

マジシャンとしてのキャリアは十五年。現役の秋田大学大学院生でありながら、これまで幼稚園や児童館、お祭りなど県内各地で百以上のステージをこなしてきたマジシャン・カトウさんと、加藤文博さん。

愛知県へ帰るため、三月二十四日が県内でのラストステージになります。加藤さんとマジックとの出会いは九歳のころ。手品教室を見て、講師のもとに押し掛けるほどマジックに魅せられたそうです。「間近で見て、不思議で胸

がドキドキしました。自分を楽しませてくれたマジックで、人を喜ばせることができたらなと、子ども心に思っていたんです」と加藤さん。仕込んだハトが暴れたり、飛んでいってしまったりも……。でも、ハプニングを逆にいかして、いかに観客を話術で喜ばせるかもひとつの技だとか。月一回開いてきたマジック講座では、六歳の園児から八十三歳のおじいちゃんまで幅広い年齢層の受講生に、マジックの楽しさも教えてきました。「タネが分かってもすぐにはできません。何十回も練習して自分のものにするんです。受講生のみなさんが、覚えたマジックを職場や学校で披露して好評だった話を聞くとうれしいですね」と笑顔がこぼれます。「マジックは、年齢、性別を超えて楽しめる娯楽です。まずは自分自身が楽しむこと。そして、いつまでも人を楽しませることを忘れずに」と受講生にメッセージ。加藤さんが地域に残したマジックのタネで、これから笑顔の花が咲くことでしょうか。

加藤さん
ラスト
ステージ！



港カルチャー倶楽部

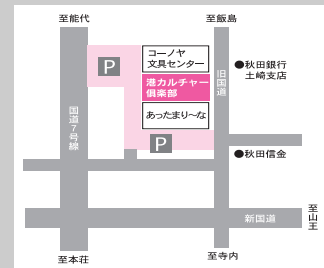
入場無料！

ドリームマジックショー

とき / 3月24日(日) 午前10時~

ところ / 港カルチャー倶楽部

加藤文博さんが講師を勤める、港カルチャー倶楽部マジック講座受講生の発表会と加藤さんのマジックショー！ マジックにはまっちゃうかも!?



問い合わせ

港カルチャー倶楽部

☎(847)1147